

# LTV1150



図) 本体概要

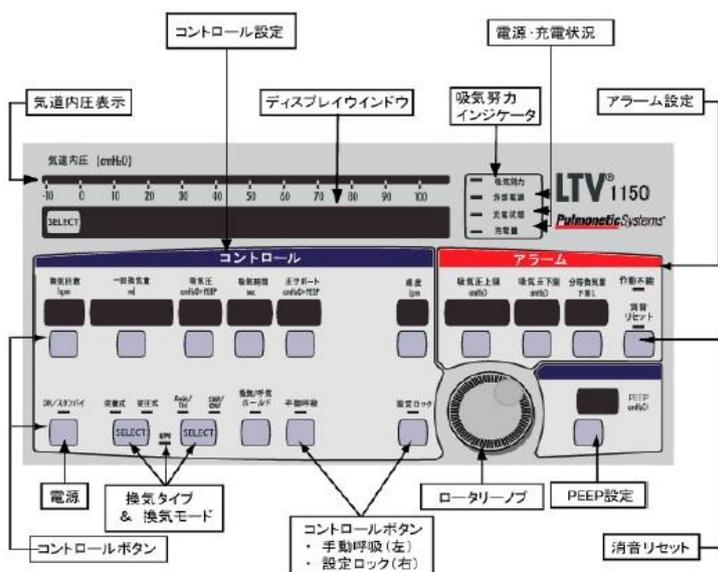


図) 前面パネル部

## 1. 特徴

### ①プリセット機能

乳児・小児・成人と患者のタイプ別を選択することができる。

緊急を要する場合でもプリセットされた設定で素早く使用することができる。

### ②PEEP設定

0~20cmH<sub>2</sub>Oの範囲で本体でのPEEP設定が可能

### ③O<sub>2</sub>インレットポート

低圧でのO<sub>2</sub>インレットポートを搭載している。

酸素濃縮器からの酸素添加も可能。

### ④ウィーニング補助モード搭載

RSBIを指標としたSBT (Spontaneous Breathing Trial) モードを搭載。適切にウィーニングの補助できる。

### ⑤航空機対応

航空機規格「RTCA/DO-160D」を取得。航空機内でも使用できる。振動/衝撃の規格「MIL-STD810E」を取得。

### ⑥バックアップバッテリー内蔵

最大約1時間駆動可能なバックアップバッテリーを内蔵している。停電時にも安全にベンチレータを使用できる。

《本体概要》

- ①換気様式：従量式・従圧式
- ②呼吸モード：A/C、SIMV、CPAP
- ③一回換気量：50~2000ml
- ④換気回数：1~80回/分
- ⑤吸気圧：1~99cmH<sub>2</sub>O
- ⑥吸気時間：0.3~9.9秒
- ⑦感度：1~9L/分
- ⑧手動呼吸：1押し1回
- ⑨無呼吸間隔：10~60秒
- ⑩PEEP：0~20cmH<sub>2</sub>O

《グラフィックモニタ（オプション）》

- ①表示画面：液晶
- ②表示形式：波形、ループ、データ

《オプション》



①LTV スプリントパック

小型・軽量—進化したバッテリーシステム  
リチウムイオンバッテリーを2本装填し最大5時間の稼働が可能。

バッテリーを入れ替えることで、更に長時間継ぎ目なく機器の駆動が可能（バッテリー1本当たり最大2.5時間駆動）。

EMC 障害や停電対策に対応し UPS としても安心して使用できる。

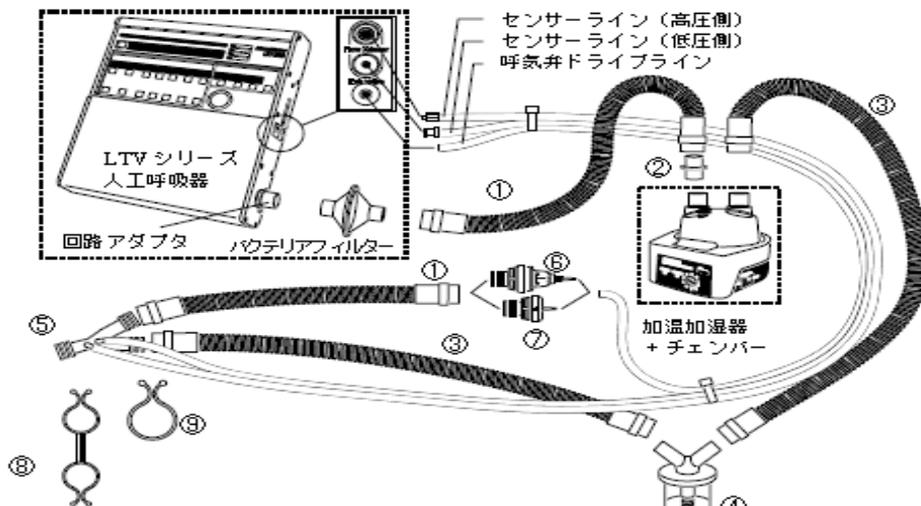
本体と一体型のモバイルバッグは移動・搬送時に真価を発揮。

②寸法/重量

26.5 (W) × 8 (H) × 35 (D) cm / 6.5kg

2. 回路

◆ 標準接続図（オプション部品を除く）



※ [ ] 内は呼吸回路キットに含まれません。

3. アラーム対処法

表示窓	読み方	意味	意味	対策
DISC/SENSE	ディスコネクトセンサー	回路欠損	呼吸回路が閉塞、キンク又は接続されていません	問題を解決し、消音/リセットボタンを押します。
LOW PRES	ロープレッシャー	低圧警報	「低圧警報」を超えない吸気がありました。回路はずれ等	回路外れ等の問題を解決して、消音/リセットボタンを押します。
HIGH PRES	ハイプレッシャー	高圧警報	「高圧警報」を超えた圧が回路内にかかりました。ファイティングなど	回路の閉塞等の問題を解決して、消音/リセットボタンを押します。
APNEA	アプニア	無呼吸	設定された無呼吸間隔の間、吸気が感知されない。	自発呼吸が2回すれば自動的に元に戻る。消音/リセットボタンを押します。
BAT EMPTY	バッテリーエンプティ	バッテリー容量なし	内部バッテリーの容量がほとんどない	装置を外部 AC または DC 電源に接続して、消音/リセットボタンを押します。
LOW MIN VOL	ロウミニッツボリューム	分時換気量低下	「分時換気量低下警報」の値を下回った。	回路リーク、設定値を見直す。消音/リセットボタンを押します。
BATTERY LOW	バッテリーロウ	バッテリー容量低下	内部バッテリーの容量が半分まで落ちた	LED が緑～黄色に変わる。装置を外部 AC または DC 電源に接続。
NO CAL DATA	ノーキャリブレーションデータ	校正不良	起動時に無効/欠陥キャリブレーション記録が検出されました	患者から装置を取り外し、キャリブレーションを行ってください。
RESET	リセット	初期化	何らかの原因で機械の設定が初期化されました	フジ・レスピロニクス(株)へ連絡。

## アラーム一覧

表示窓	読み方	意味	意味	対策
APNEA × × bpm	アプニアビービーエム	無呼吸間隔	設定した無呼吸間隔を超えバックアップモードに移りました	患者の容態、回路状態などの問題を解決して、消音/リセットボタンを押します。
INOP		作動不能	装置が ON から OFF に終わった。装置異常	フジ・レスピロニクス(株)へ連絡。
HIGH O2 RRES	ハイオーツープレッシャー	酸素供給圧上昇	供給酸素圧力が許容範囲を超えた。	壁配管の圧力を点検。
LOW O2 RRES	ローオーツープレッシャー	酸素供給圧下限	供給酸素圧力が許容範囲を下回った。	壁配管の圧力を点検。
HIGH PEEP	ハイピープ	PEEP 圧上昇	呼気時に設定 PEEP 値 +15cmH <sub>2</sub> O に戻らない	患者の状態、呼吸回路のチェック
HW FAULT	ハードウェア フォルト	器械不良	ハードウェアの異常	フジ・レスピロニクス(株)へ連絡。
REMOVE PTNT	リムーブペイシエント	回路取り外し	患者から回路取り外し指示	回路を患者より取り外してください
XDCR FAULT	XDCR フォルト	圧カトランスデュサ不良		フジ・レスピロニクス(株)へ連絡。
POWER LOST	パワーロースト	外部電源低下	外部電源から内部電源に切り替わりました。	装置を外部 AC または DC 電源に接続してください
POWER LOW	ローパワー	外部電源低下	外部電源の電圧低下	電源回路に異常がないか点検。